

令和5年3月 自己評価結果（ドットジュニア 高浜教室（児童発達支援・放課後等デイサービス））

厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」に基づいて定期的に自己評価を実施しています。

この自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見・ご要望をもとに、業務・サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R5/11/16～R5/11/26>	事業所の取り組み状況改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R5/12/1～R6/1/31>
環境・体制整備	訓練室等の適切なスペースの確保	・送迎の範囲がもう少し広くなると嬉しいです。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者様皆様のご満足いただける形で随時調整を進めてまいります。</li> <li>・子どもたちひとり一人が安心して過ごすことができるように、毎日設備の点検・消毒を実施しています。</li> <li>・お子様のご様子に合わせて環境設定を調整できるようにしてまいります。</li> </ul>
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	・授業参観のような、様子を見る機会があれば行きたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の支援の様子を見ていただけるような機会も設けられると良いと考えております。</li> <li>・日頃より、様子についてしっかりとお伝えできるようにも努めてまいります。</li> </ul>
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切な支援の提供	適切なアセスメントの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お勉強を親と共有して、もう少し取り組んで欲しい</li> <li>・たくさんの時間をみていただき大変感謝しております。現在利用している他事業所は、プログラムの度に集金があるので、かがやきのまちは、アイスを買ったり、お出かけをしたりと、集金はしなくてよいのかしらと少し気になります。</li> <li>・事業所に玩具のバリエーションが増えたと子どもは喜ぶと思います</li> <li>・体幹を鍛えるトレーニング、コグトレ、ビジョントレーニングのプリントがあるといい</li> <li>・図書館へ行くプログラムがあるといい</li> <li>・言語聴覚士さん、作業療法士さんのトレーニング等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時の他、モニタリングや日々のご連絡の中で、保護者の皆様とやり取りができる機会を確保していきたいと思っております。</li> <li>・保護者の皆様や他事業所との連携も含め、さまざまなニーズに対応できるようなプログラム作成を継続してまいります。</li> </ul>
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
	支援終了後の振り返り		
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		

関係機関や保護者との連携	サービス担当者会議の実施	・いつも丁寧に子どもと向き合ってください本当に感謝しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者様の許可を得て、必要な情報取得に努めています。</li> <li>・外部の専門研修や機会の確保や、外部専門機関の研修教材を取り入れて資質の向上に努めています。</li> <li>・いただいたご意見を基にサービス改善が継続できるように役立てて参ります。</li> </ul>
	学校との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
	ペアレント・トレーニング等の支援		
保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々細かい情報を連絡帳の様な感じで伝える方法がありますか？子供の成長など先生と共有出来ると嬉しいです。送迎の時にお話しますが、連絡事項以外でLINEを使うのはなんだか気が引けてしまいます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご不安な点がございましたらいつでもご連絡ください。よりご安心いただける形で運営していきたいと考えております。</li> <li>・外部の専門研修や機会の確保や、外部専門機関の研修教材を取り入れて資質の向上に努めています。</li> <li>・いただいたご意見を基にサービス改善が継続できるように役立てて参ります。</li> </ul>
	苦情対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギーの対応はどのようにしていますか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全てのお子さまについて、アレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質の摂取や接触がないよう留意しております。</li> </ul>
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		
満足度	子どもが通所を楽しみにしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い先生はかりなので、体力的なことや、プログラムの工夫等、頼りになる部分が多いにある一方、どうしても子育てに関わる知識や経験等に関しては、心配に感じる部分があります。親であるこちらよりも、経験値の高い先生がいらっしゃれば、そういった面の安心感も得られるかと思っております。</li> <li>・言葉が増えた</li> <li>・毎回子供が楽しい早く行きたいと楽しみにしており、たくさんの経験をさせていただけるのが大変有り難いです。</li> <li>・本人が大好きなことです</li> <li>・自主学習で名前が少し書けるようになりました。</li> <li>・まだ、始めたばかりですが子供は楽しいと言っています</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重なご意見ありがとうございます。引き続きお子様の成長を助け、みなさまが満足していただくことができる事業所を目指してまいります。</li> <li>・お子様がそれぞれの自立にむけて何が必要かを常に考え、ご本人たちが目標に向かって日々を過ごせるようにスタッフ一同努力してまいります。</li> <li>・支援方法についてご相談がございましたらいつでもご連絡ください。</li> </ul>
	現状抱える不安や悩み		
	通所を開始して良かったこと		
	今後期待したいこと		